

災害図上訓練（DIG）の凡例

	項目	記入の仕方	説明
自然やまちのことを知る	広い道路	緑のマジック	2車線以上又は歩道や路側帯のある道路
	狭い道路	ピンクのマジック	1車線の道路又は歩行者・自転車専用道路
	鉄道	黒のマジック	
	用水路・小川・海岸線	青のマジック	防火用水として使う場合あり
	公園・広場・空地・田畑・神社	黄のマジック	緊急避難場所として使用
	鉄筋コンクリートの建物	紫のマジック	緊急避難場所として使用
まちを守る施設や人を知る	市役所・公民館・支所・学校・警察・消防・医療機関	青のシール	一時、収容避難場所, 交通, 消防, 救急（医療）
	津波避難ビル, 消化栓, 防火水槽, AED, 災害時避難場所	緑のシール	自主防災施設, 設備
	落下, 倒壊の危険がある施設	赤のシール	危険な建物を避けて避難計画をたてる
	よく人が集まる施設	黄のシール	
地震で起こりそうな被害をきえる	通行止めになりそうな場所 建物の倒壊や橋の落下などが 予想される場所	赤マジックで×	
	がけ崩れの危険がある場所	赤マジックで囲み斜線	
	大規模な火災が発生する危険 がある場所	橙マジックで囲み斜線	
	直接津波の被害を受けそうな 場所	茶マジックで囲み斜線	
	長期間の浸水が予想される場 所	水色マジックで囲み斜線	